

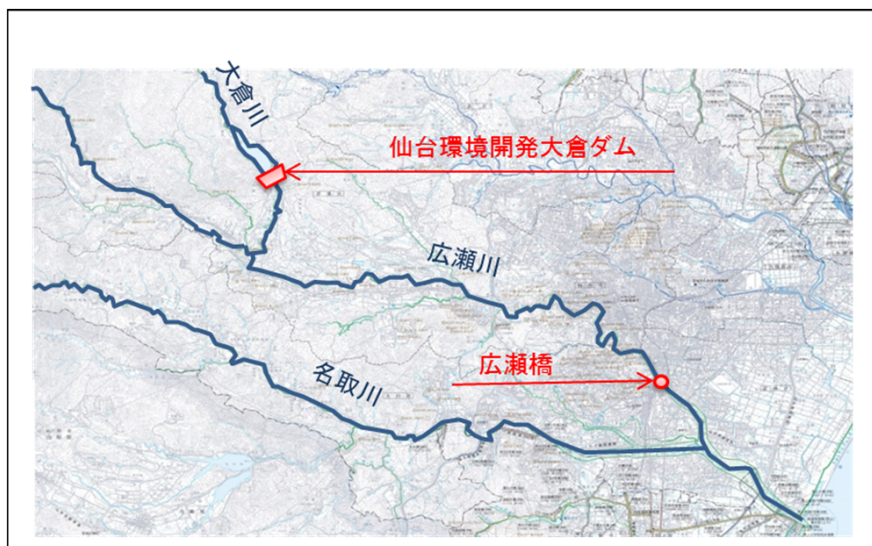
# 一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(平成30年10月1日)【速報】

宮城県

○大倉ダムでは、平成30年9月29日～10月1日にかけて、台風24号に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が65mm、最大時間雨量では21mmでした。**これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m<sup>3</sup>/sに対し、**202.71m<sup>3</sup>/sでした。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の96.8%(196.22m<sup>3</sup>/s)を貯留し、**下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水位 EL. 261.55m

(洪水前 9月26日 9時10分)



貯水位 EL. 262.12m

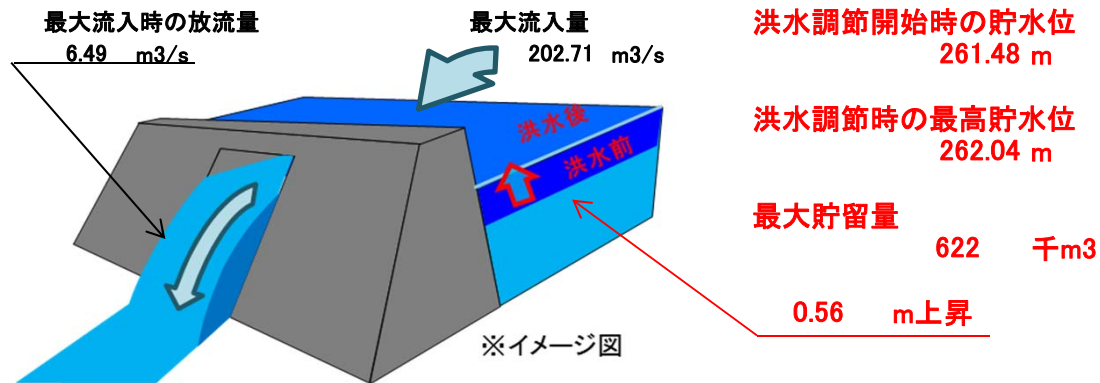
(洪水後 10月1日 6時00分)

## 大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	1日 4時 20分	終了	1日 5時 40分
・ダム流域累計雨量	65 mm	( 29日 18時 ~ 1日 6時 )	
・最大時間雨量	21 mm	( 1日 2時 ~ 1日 3時 )	
・ダムへの最大流入量	202.71 m <sup>3</sup> /s	( 1日 4時 50分 )	
・最大流入時の放流量	6.49 m <sup>3</sup> /s		
・ダムによる最大調節量	196.22 m <sup>3</sup> /s	( 約 96.8% )	

## 大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 96.8% をダムに貯留しました。



○大倉ダムの洪水調節により、白沢地点で約0.70m、広瀬橋地点で約0.60m、水位を低減させる効果があったものと推測されます。

下流河川の状況写真



水位 0.16m 流量21.54m<sup>3</sup>/s

白沢水位観測所(洪水前 8月8日 6時50分)

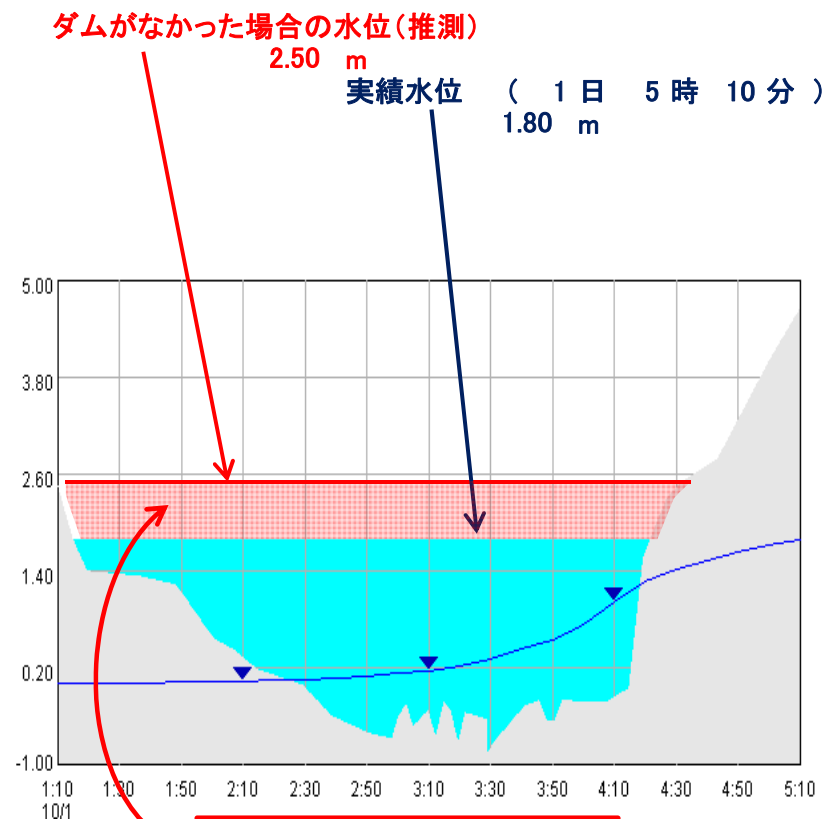


水位 1.34m 流量

白沢水位観測所(洪水後 10月1日 6時30分)

※白沢水位観測所の位置:宮城県仙台市青葉区上愛子字赤生木

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果



ダムにより約0.70mの  
水位低減効果を推測